



伝統を守る
新たな瓦屋根、
チタン。

発見されてから約200年、量産化成功から約70年という新しい金属、チタン。いまでは寺院の屋根瓦や鬼瓦に採用され、伝統を未来につなぐ役割を果たしています。軽く、強く、耐食性、耐熱性、意匠性にも優れ、永い時を重ねる建築物にはうってつけの素材。新日鉄住金では、チタンの優れた特性とともに加工性を高め、さまざまなニーズに応えるオリジナルのチタンをお届けしています。建材分野はもちろん、航空機や自動車、ゴルフクラブやメガネフレーム、人工骨まで用途を広げて、ますます身近に——新日鉄住金は、チタンも世界へ。